

事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和6年8月20日

事業所名：児童発達支援・放課後等デイサービス あすな

対象人数（職員）9名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫しているところ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	4	1	療育活動の内容により場所の確保ができているか相談し、安全に配慮している。	療育活動の内容を決める際に、今後も場所を配慮していきます。アクティブな活動の際は、公園や地区センターの体育館も検討していきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9			配置数は多い方だと思う。理学療法士による個別支援も行っている。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	6	1	階段・トイレに手すりを配置している。	今後も安全面に十分配慮していきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9			保護者には療育アンケート調査の依頼、月に1回程度の家族支援を行いニーズや課題を分析している。	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1		2ヶ月前から職員会議で相談決定をする。研修内容を参考にしたり、ネットや本などで調べている。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	3	地域交流イベントとして、ハロウィンイベントを開催している。	
保護	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9			利用時に説明している。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9			月に数回、保護者との家族支援を実施している。モニタリング会議や日々の申し送りで情報共有をしている。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9			送迎時、家族支援1・2、子育てサポート・アセンスマント等で話し、連携がとれている。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1		年に数回（第5金曜日）に開催している。	

者 へ の 説 明 等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		職員間で内容を確認し、管理者、児童発達支援管理責任者、現場リーダーの順に対応する体制を整備し、迅速かつ適切に対応している。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9		月に数回、保護者との家族支援の実施と利用日には連絡帳にて情報伝達ができる。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9		発信している。	
	14	個人情報に十分注意しているか	8	1	十分注意して事業所内での保管を行っている。シュレッターも使用。	今後も十分注意して取り扱いを行っていきます。
非常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	1	マニュアル参照・周知している。必要な研修・訓練等は年度初めに年間予定を作成し、周知・説明を行っている。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9		年度終わりに次年度の年間行事計画を作成し実行している。	
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5	4	課外活動やイベントの参加は楽しみにしている。	療育活動でも、子どもが楽しみに通所できる方法を今後も考えていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	8	1	満足している。	より良い支援が出来るよう取り組んでいきたいです。
送 迎 対 応	19	送迎は正しく行われているか	9		正しく行われている。置き去り防止装置の設置も完了している。	今後も正しく安全に送迎を行っていきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。